

Inspiroy Frego S/M



HUION Inspiroy Frego ペンタブレット（Inspiroy Frego S/M）をお買い上げいただきありがとうございます。

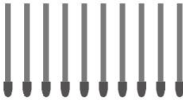
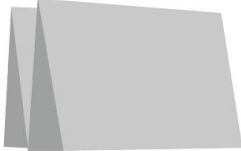
Inspiroy Frego は、ボーダーレス、ボタンレス、シームレスな外観デザインを持ち、ミニマリストの美学を最大限に生かした新しい Bluetooth ペンタブレットです。HUION Inspiroy Frego ペンタブレットを使えば、自由で自然な描画体験を楽しむことができ、無限の創造性の世界に没頭することができます。

本製品を十分にご理解いただき、より快適にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みになることをお勧めします。

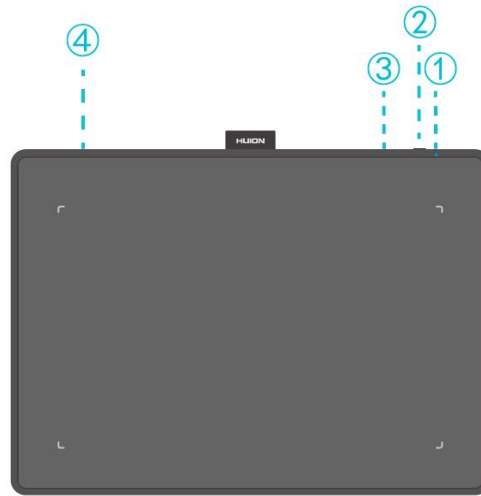
注意：取扱説明書に掲載されている写真は、あくまでも参考であり、本製品の設計や機能をご理解いただくためのものです。デザインや仕様は予告なく変更される場合があります。

1. 付属品

開梱後、以下の部品が届いていることを確認してください:

ペンタブレット本体*1	
PW550S デジタルペン*1	
PN06 標準替え芯*10	
替え芯クリップ*1	
USB Type-C ケーブル*1	
クイックスタートガイド*1	

2. 製品について



No.	項目	紹介
①	インジケータランプ	● 青色の点滅: ペンタブレットはペアリングモードにあり、他のデバイスから検出することができます。 ● ランプが 10 秒間青色で点灯し、その後消灯: ペンタブレットはデバイスとペアリングされています。 ● 赤色の点滅: バッテリーが 20%/10%以下になったので、充電する必要があります。 ● 赤色の点灯: バッテリーは充電中です。 ● 緑色の点灯: バッテリーは完全に充電されています。 ● 白点の点灯 (薄い): ペン信号が検出されていません。

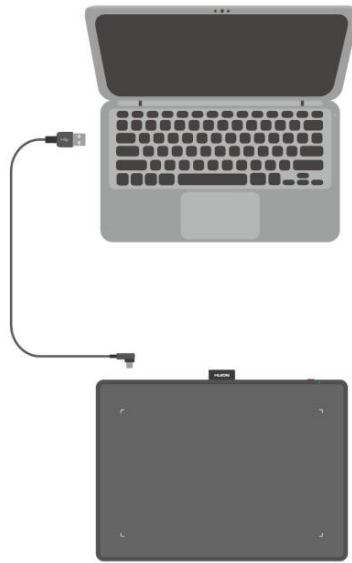
		● 白点の点灯（明るい）： ペン信号が検出されています。 ● 白色の点滅（ゆっくり）： ペンタブレットはスリープモードに入ります。 ● ライト消灯： ペンタブレットの電源が切れているか、バッテリーが切れています。 ポイント： ペンタブレットが正常に動作するように、指示に従い適時適切な操作を行ってください。
②	電源ボタン	1 秒間短く押すと電源オン、2 秒間押し続けると電源オフとなります。
③	Bluetooth ペアリングボタン	● 3 秒間長押し： Bluetooth ペアリングモードを有効にし、他のデバイスがペンタブレットに接続できるようにします。 ● 2 回連続で押す： 作業領域モードをフルエリアから 18:9 に切り替え、アスペクト比を調整します。
④	USB-C ポート	付属の USB-C ケーブルを使用し、ペンタブレットをデバイスに接続します。

3. 接続する

箱から Inspiroy Frego S/M を取り出し、以下の手順でコンピュータに接続します。詳しい手順については、同梱のクイックスタートガイドをご参照ください。

3.1. 有線接続

1. 付属の USB-C ケーブルを使用し、ペンタブレットをコンピュータに接続します。



2. [Huion タブレットドライバをインストールし](#)、ペンタブレットの使用を開始します。
3. ドライバのインターフェースに Inspiroy Frego S/M の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



3.2. Bluetooth 接続

1. パソコンまたは Android デバイスの Bluetooth を ON にします。
2. Inspiroy Frego S/M の電源ボタンを押し、起動します。

注意: ペンタブレットが 3 分以内に Bluetooth 接続のリクエストを受け取らなかった場合、自動的に電源が切れます。

3. コンピュータ上で検出された Bluetooth デバイスのリストからペンタブレット (Inspiroy Frego S/M-xxx) を選択し、表示される指示に従ってペアリングと接続を完了してください。

**ポイント:**

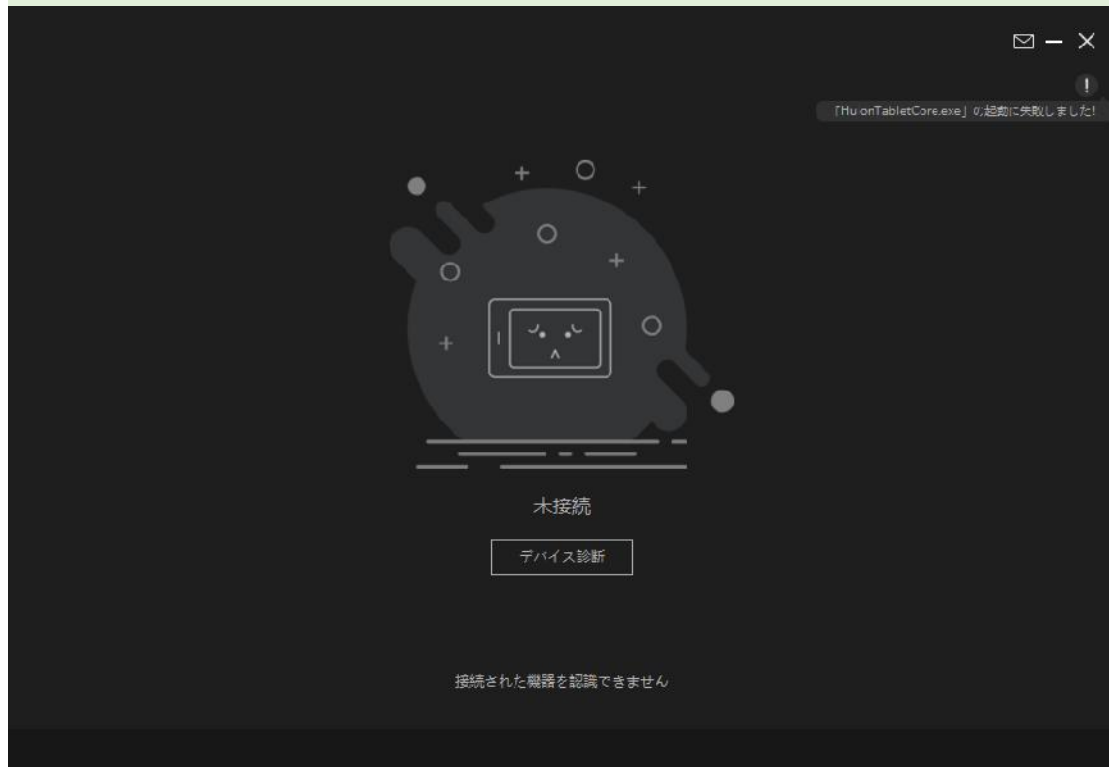
- パソコンに Bluetooth が内蔵されていない場合は、外付けの Bluetooth レシーバーを使用して Bluetooth 接続し、ご使用ください。
- より速やかに接続するには、ペンタブレットをパソコンや携帯電話などのデバイスに近づけてください。
- ペンタブレットをワイヤレス接続でよりスムーズに使用したい場合は、他の Bluetooth デバイス（特にヘッドフォン、スピーカー、ストレージデバイスなどのデータ量が多いデバイス）のペアリングを解除することをお勧めします！

4. ドライバをインストールする

4.1. Windows

ご注意:

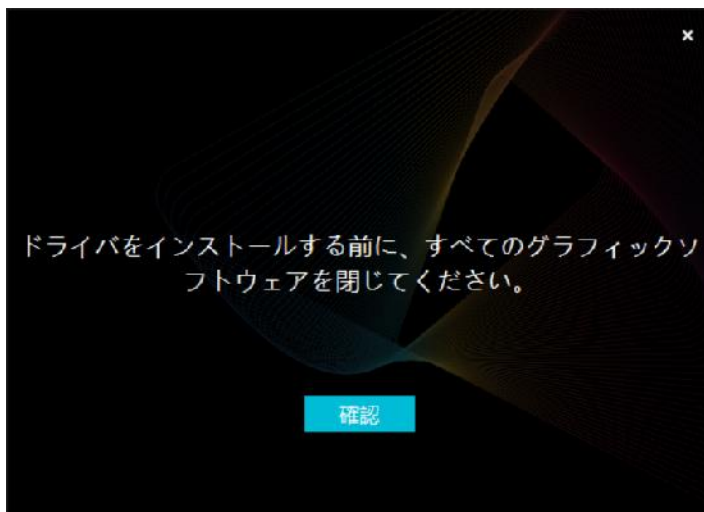
① ドライバをインストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを終了してください。[「HuionTabletCore.exe」の起動に失敗しました!]はWindowsでのみ表示されます。



- ② お使いのデバイスの OS が Windows 10 以降であることを確認してください。
- ③ 接続に失敗する場合は、ドライバまたはパソコンを再起動してください。
- ④ ドライバーをアンインストールすると、特定のアプリケーションでペンディスプレイの筆圧感知が効かないなどの問題が発生することがあります。この場合、ドライバーを再インストールすれば、ペンディスプレイはデフォルト設定に戻ります。

4.1.1. ドライバーのインストール方法

1. ペンタブレットをパソコンに接続します。
2. デバイス用の最新ドライバーを入手するには、[Driver-Inspiroy Frego S/M](#) をクリックしてください。
3. ドライバをダブルクリックし、「OK」をクリックして次に進みます。



4. 利用規約に同意して、「今すぐインストール」をクリックします。



5. インストールが完了したら、「今すぐ試す」をクリックします。



6. ドライバのインターフェースに Inspiroy Frego S/M の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



4.2. macOS

ご注意:

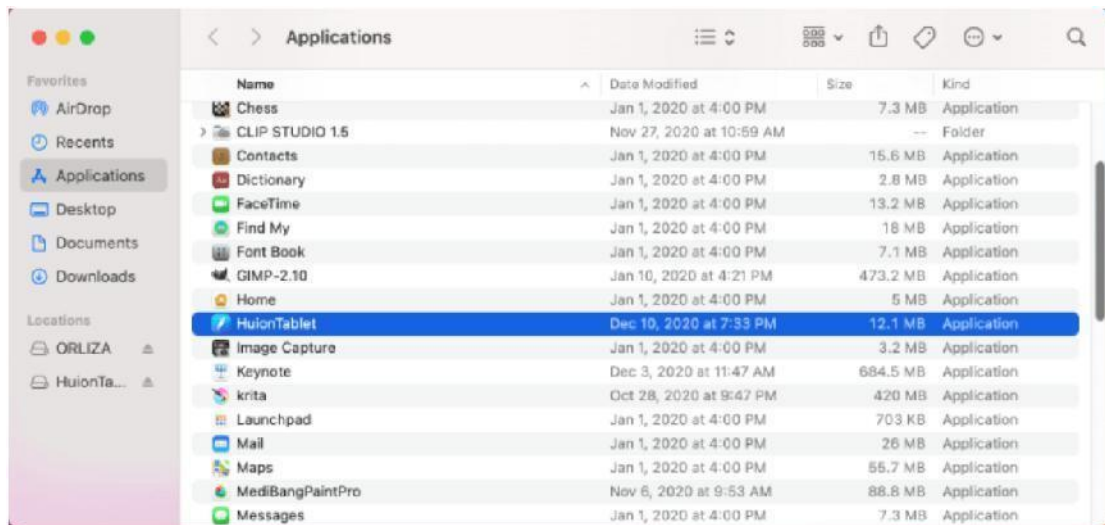
- ① お使いのデバイスの OS が macOS10.12 以降であることを確認してください。
- ② 接続に失敗した場合は、ドライバまたはコンピュータを再起動してください。
- ③ ドライバーをアンインストールすると、特定のアプリケーションでペンディスプレイの筆圧感知が効かないなどの問題が発生することがあります。この場合、ドライバーを再インストールすれば、ペンディスプレイはデフォルト設定に戻ります。

4.2.1. ドライバーのインストール方法:

1. ペンタブレットをパソコンに接続します。
2. デバイス用の最新ドライバーを入手するには、[Driver-Inspiroy Frego S/M](#) をクリックしてください。
3. ドライバーファイルを解凍し、"HuionTablet"アイコンを"Applications"フォルダにドラッグしてください。

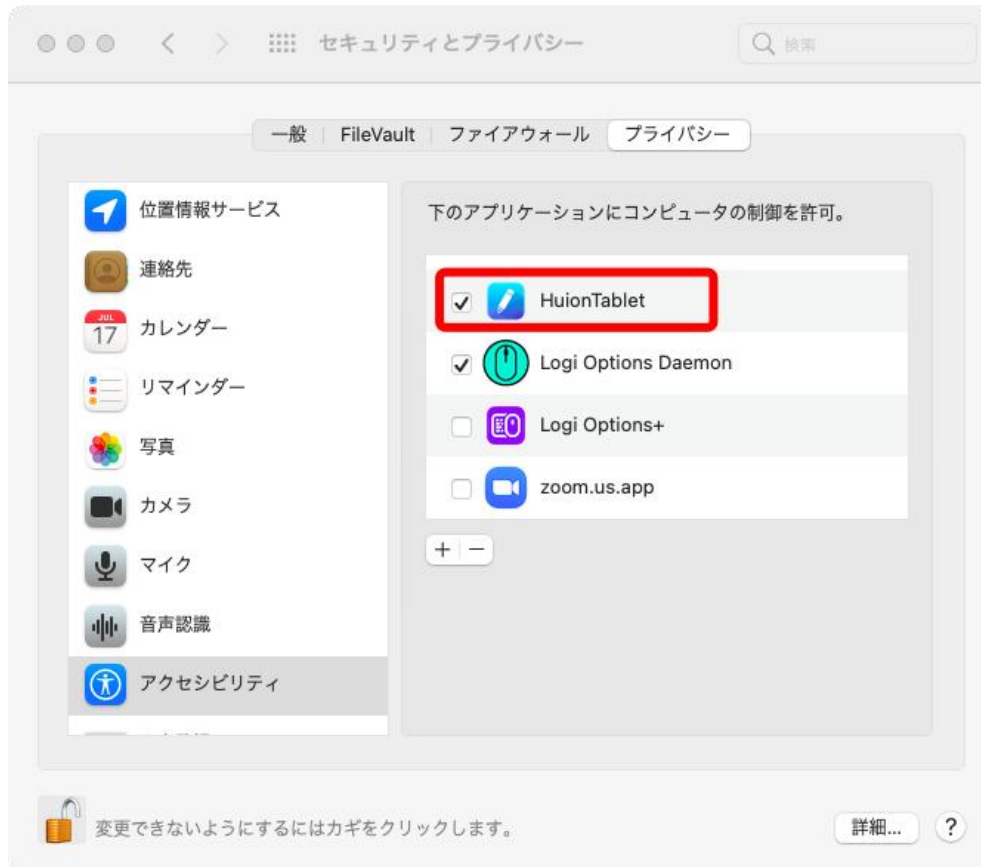


4. フォルダを開き、HuionTablet ドライバアプリをダブルクリックします。



5. ペンタブレットを Mac に接続し、「システム環境設定を開く」をクリックします。

「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」→「アクセシビリティ」と進み、
 鍵のアイコンをクリックして設定を解除します。HuionTablet ドライバアプリ左側の
 チェックボックスにチェックを入れ、アクセシビリティを有効にします。次に、鍵ア
 イコンをクリックして、設定をロックします。



6. ドライバのインターフェースに Inspiroy Frego S/M の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



4.3. Linux (Ubuntu)

ご注意:

- ① ドライバーをインストールした後、コマンドウィンドウを必ず閉じ、Linux デバイスを再起動するようにしてください。デバイスの再起動後、システムメインメニューから Huion タブレットドライバーを開き、そこでいくつかの設定を完了させるとができます。
- ② VMware 上で Linux OS を動作させる場合、VMware Workstation の Pro 版を使用する必要があります。また、VMware Workstation の Play 版は、Huion タブレットドライバーに対応していません。
- ③ Ubuntu OS の一部のバージョンは、複数モニターの同時使用に対応していません。また、複数のディスプレイで同時に Huion ペイントデバイスをスムーズに使用したい場合は、システムを 20.04LTS 以降にアップグレードすることをお勧めします。

Huion タブレットドライバーのインストールパッケージでは、Linux デバイス用に 2 種類のファイル形式が用意されています:

[tar.xz \(ファイル形式\)](#)

[deb \(ファイル形式\)](#)

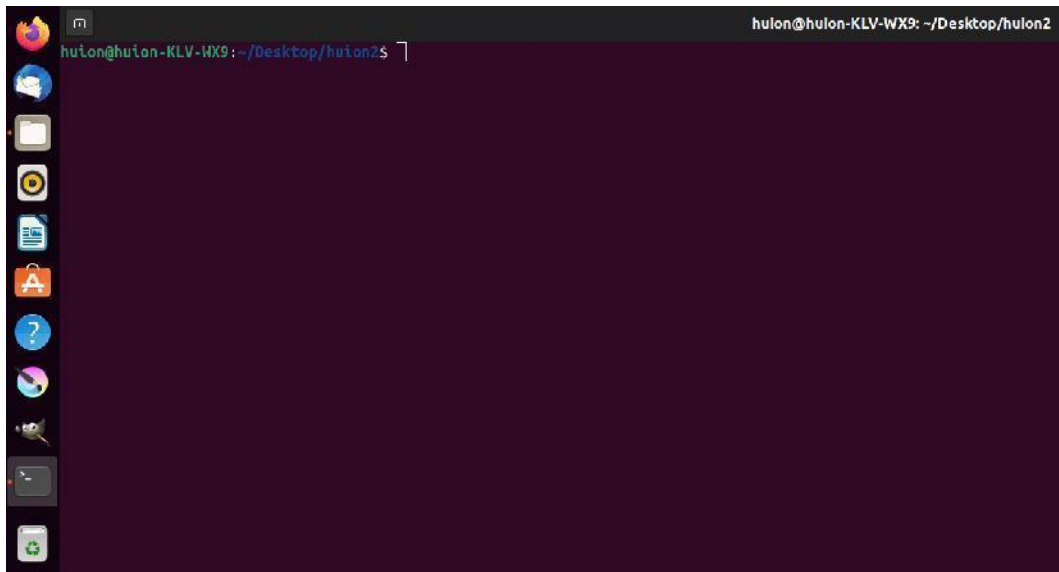
ここでは、異なるファイル形式のドライバーパッケージをインストールする手順をそれぞれ解説します:

4.3.1. tar.xz 形式ドライバーパッケージファイルのインストール方法。

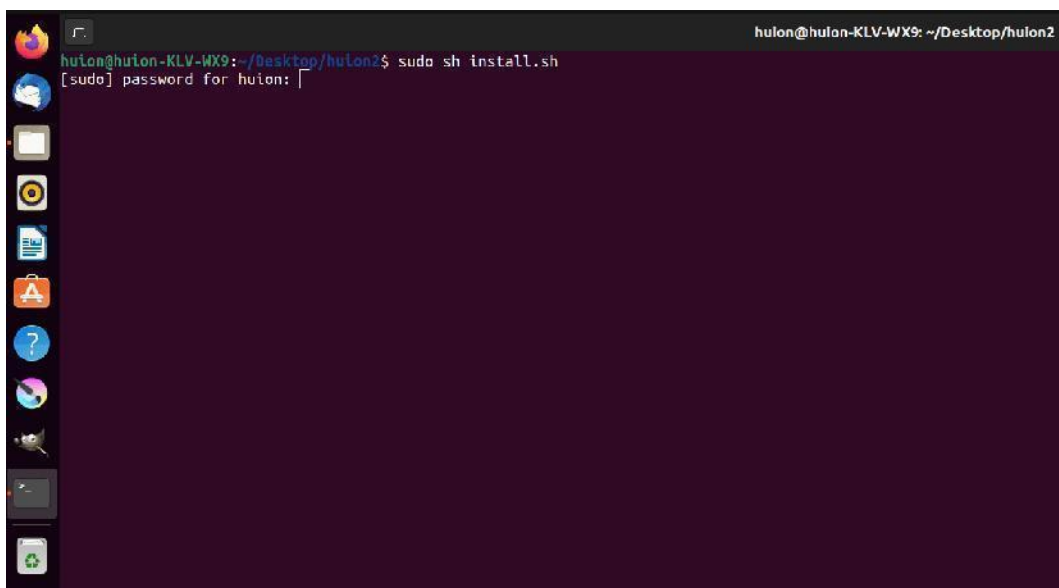
Linux OS 対応:Ubuntu

4.3.1.1. インストール手順:

1. ドライバーファイル huiontablet_XXXX.tar.xz をフォルダに解凍します。
2. フォルダー内のコマンドウィンドウを開きます。



3. 「sudo sh install.sh」 というコマンドを入力し、キーボードのエンターキーを押すと、Linux デバイスが実行します。



4. ユーザーパスワードを入力し、インストールを完了します。

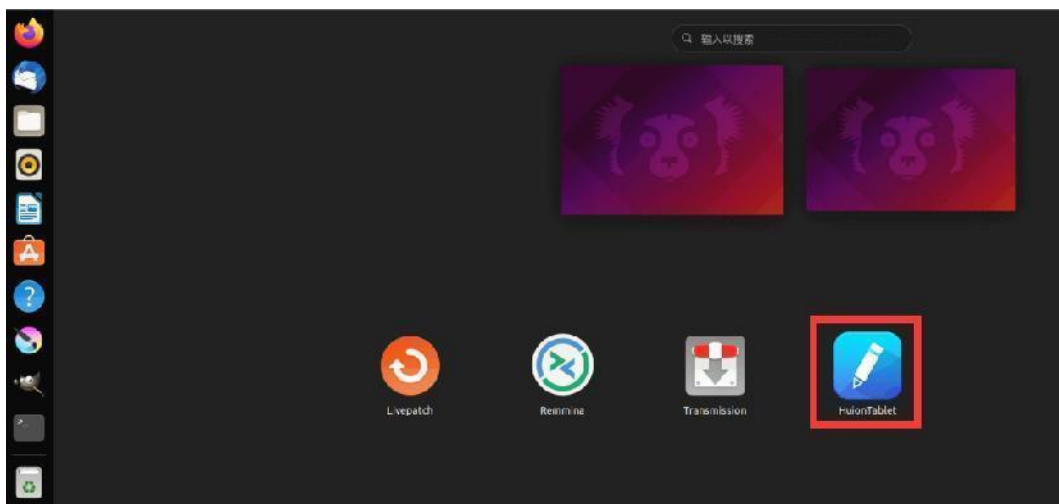
```

huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh install.sh
[sudo] password for huion:
/home/huion/Desktop/huion2/.
/usr/lib
./huion/huiontablet
Installation Succeeded !
Please reboot your Linux device to run the driver, or the driver will not be useful.
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$

```

5. ドライバーが機能するためには、Linux デバイスを一度再起動する必要があります。

この手順が欠けるとドライバーが機能しません。

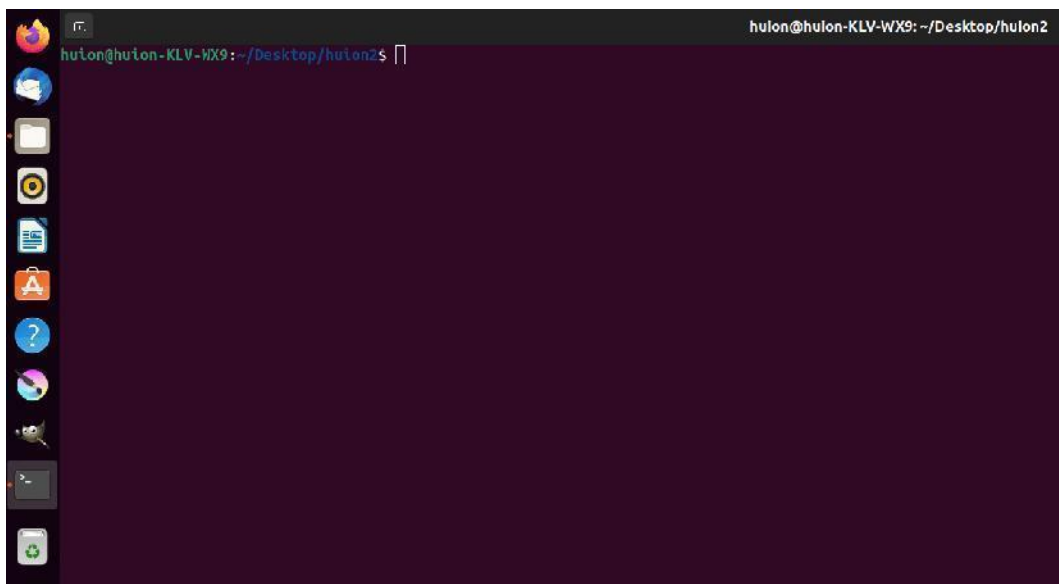


6. ドライバのインターフェースに Inspiroy Frego S/M の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。

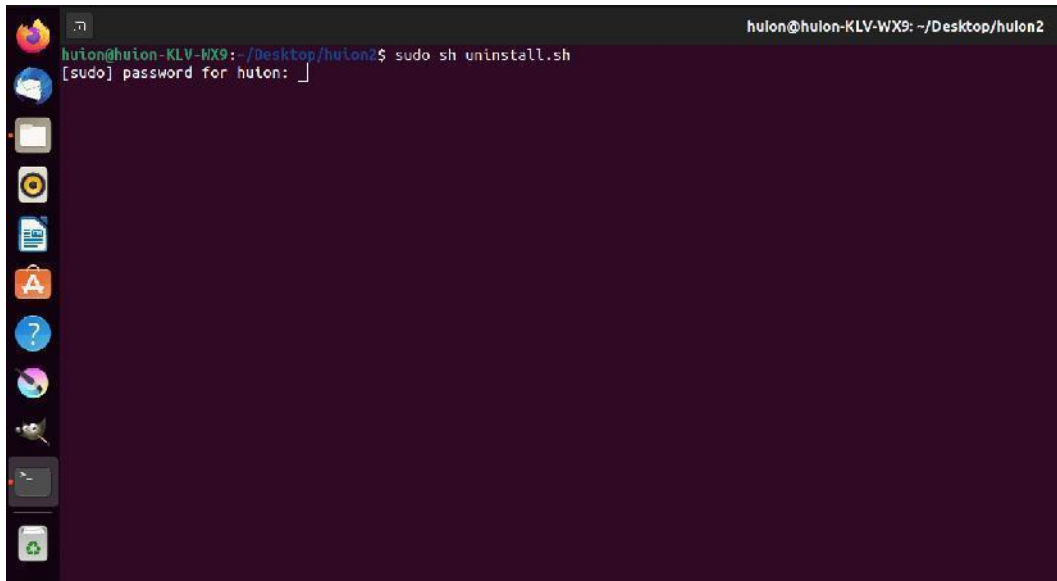


4.3.1.2. アンインストール手順:

1. ドライバーのフォルダでコマンドウィンドウを開きます。

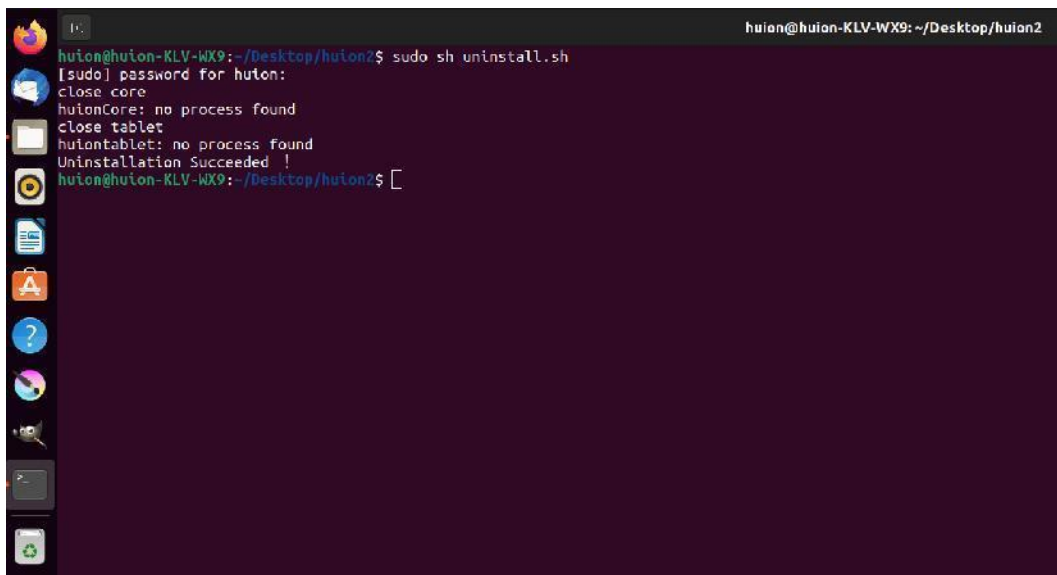


2. コマンドウィンドウに「sudo sh uninstall.sh」というコマンドを入力し、キーボードのエンターキーを押すと、Linux デバイスが実行します。



```
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh uninstall.sh
[sudo] password for huion: 
```

3. ユーザーパスワードを入力し、アンインストールを完了します。



```
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh uninstall.sh
[sudo] password for huion:
close core
huionCore: no process found
close tablet
huiontablet: no process found
Uninstallation Succeeded !
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ 
```

4.3.2. deb 形式ドライバーパッケージファイルのインストール方法。

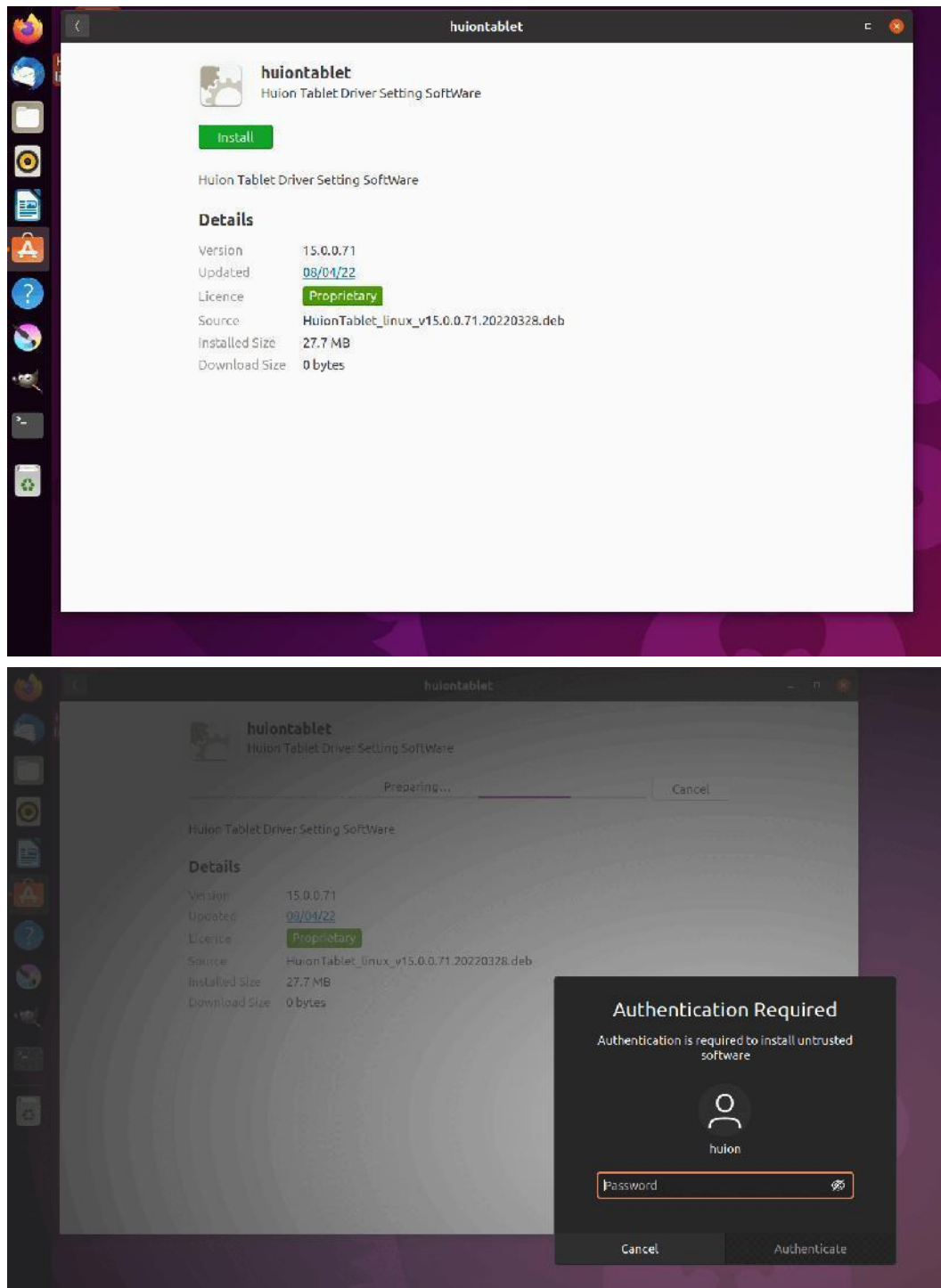
Linux OS 対応:Ubuntu

4.3.2.1. インストール手順:

1. フォルダを開き、deb 形式のドライバーファイルをダブルクリックします。アプリケーションストア内の、ドライバーインストール用システムのデフォルトインターフェイスに飛ぶので、「Install」をクリックします。

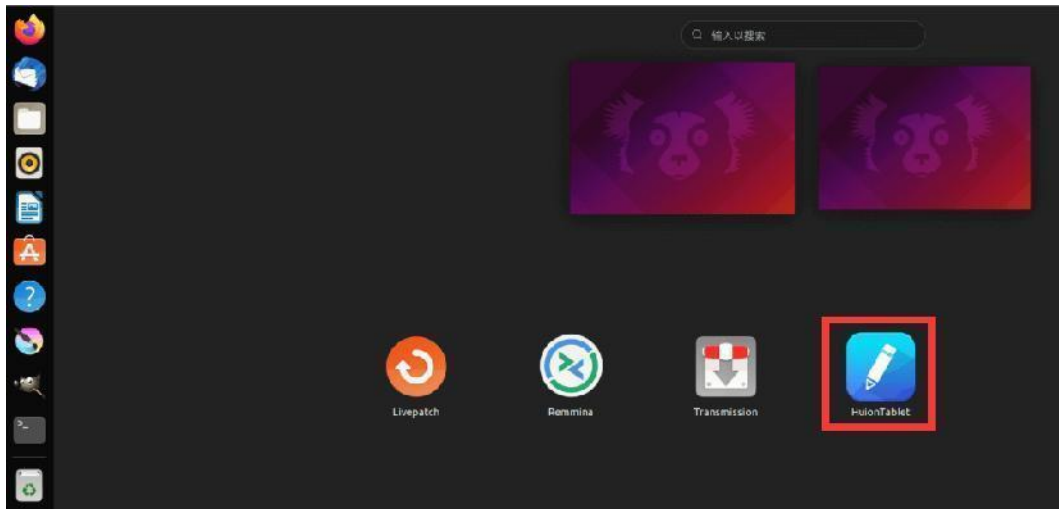


2. ユーザーパスワードを入力し、インストールを完了します。



3. ドライバーが機能するためには、Linux デバイスを一度再起動する必要があります。

この手順が欠けるとドライバーが機能しません。



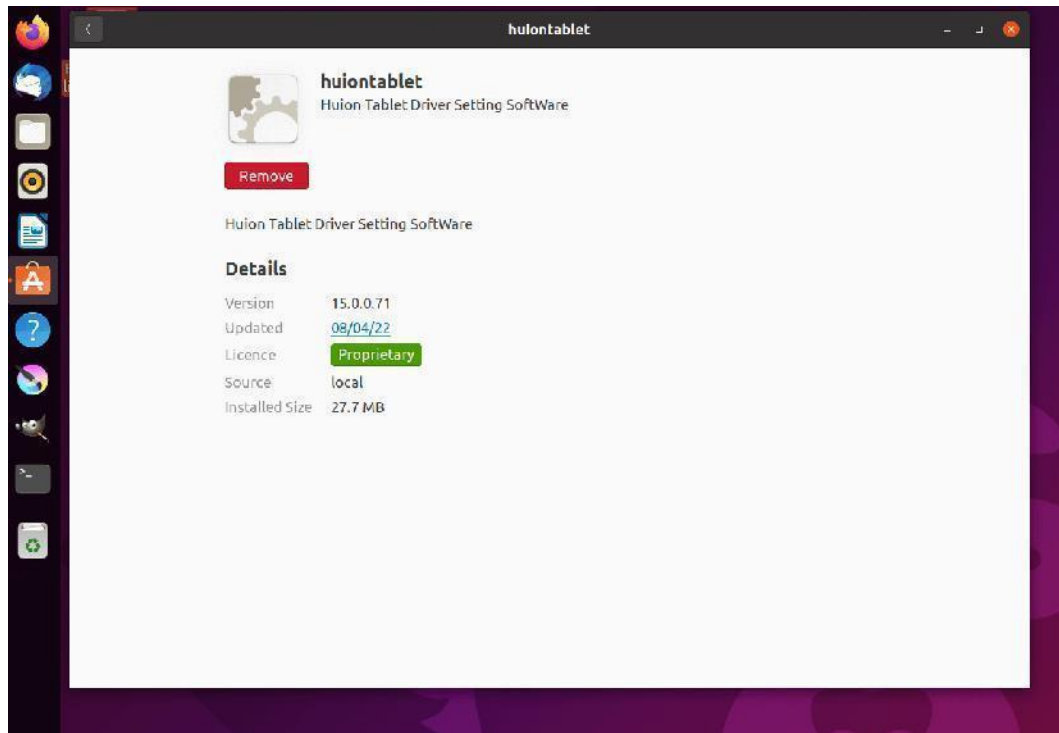
ヒント: ドライバーをインストールする際、Linux デバイスがインターネットに接続されていることを確認してください。接続されていない場合、アプリケーションストア内のインターフェースに入れず、インストールに失敗します。

4. ドライバのインターフェースに Inspiroy Frego S/M の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



4.3.2.2. アンインストール手順:

1. システム内アプリケーションストアにインストールされているアプリケーションのインターフェイスに入ります。
2. ドライバーを探し、クリックしてアンインストールします。



ヒント: システム内アプリケーションストアにアクセスできない場合、huiontablet_xxx.deb というドライバファイルを検索し、ダブルクリックしてインストール用インターフェイスに入り、削除ボタンをクリックしてアンインストールすることも可能です。

5. ドライバーの設定と機能

5.1. 界ドライバの見方



① ペンタブレット

ペンタブレット画面では、プレスキーやアクティブエリアなど基本的な設定を行います。

[セクションに進む](#)

② デジタルペン

ペン機能の設定を行います。ショートカットキーやモード設定、筆圧テスト、筆圧感度を設定できます。 [セクションに進む](#)

③ ストア

Huion の公式サイトにアクセスし製品の最新情報やサポートに関する情報を入手できます。他の製品やアクセサリもこちらからご購入いただけます。

④ プログラムの追加

- 1) 画面上の「プログラムの追加」をクリックすると、すでに開いているいくつかのプログラムが表示され、その中から選択することができます。さらに多くのプログラムを追加するには、それらを開いてからこのインターフェースに入力するか、ブラウザをクリックしてコンピュータ内のプログラムを選択し、開くをクリックして追加する必要があります。
- 2) プログラムごとに、作業範囲やデジタルペンの設定を変えることができます。なので、別のプログラムを起動すると、ドライバーは自動的にそのプログラムを認識し、設定機能が対応するものに変更されます。
- 3) 「全てのプログラム」を選択すると、作業範囲の設定とデジタルペンの機能設定は、カスタマイズされていないすべてのプログラムに対して有効です。

⑤ 設定

ドライバーに関する設定を行います。デバイス情報、データのバックアップ、一般設定、ドライバーのバージョン情報を確認できます。[セクションに進む](#)

⑥ 困ったときは

[?] を ク リ ッ ク す る と サ ポ ー ト ペ ー ジ <https://support.huion.com/ja-JP/support/home> にアクセスできます。ユーザーマニュアルのダウンロードや不具合報告にご活用ください。

⑦ デバイスを切り替える

ドライバーは最大2つのデバイスを同時に接続できます。デバイスごとに機能を設定でき、選択されているデバイスの機能を使用することができます。

5.2. 本機の設定

[作業領域]タブを選択し、ディスプレイ上のペンの動きとモニター上のカーソルの動きを調整します。

ディスプレイが1台だけの場合:

デフォルトでは、本機のアクティブエリア全体がモニター全体の作業領域に割り当てられています。

ディスプレイが2台以上の場合:

- ①**拡張モード**: 拡張モードで複数のディスプレイを使用するには、ドライバで連動するディスプレイを割り当てます。その他のディスプレイは外部ディスプレイとして動作します。
- ②**複製モード**: 複製モード (すべてのディスプレイに同じ映像を表示) の場合、各ディスプレイに同じ映像を表示します。

5.2.1. アクティブエリア設定

アクティブエリア全体に対する作業領域を設定します。3つのモードをドライバから選択できます。



[1]フルエリア:

ペンタブレットのアクティブエリア全体がモニターにマッピングされます。これがデフォルト設定です。

[2]画面比率:

アクティブエリアは接続されているデバイスの比率となります。

[3]カスタム領域:

①座標値を入力します。

②枠の角をドラッグして任意の領域に設定します。

また、2つの青い長方形をドラッグして、本機のアクティブエリアとデバイスの作業領域を任意の値に設定することもできます。(図1および図2を参照)。

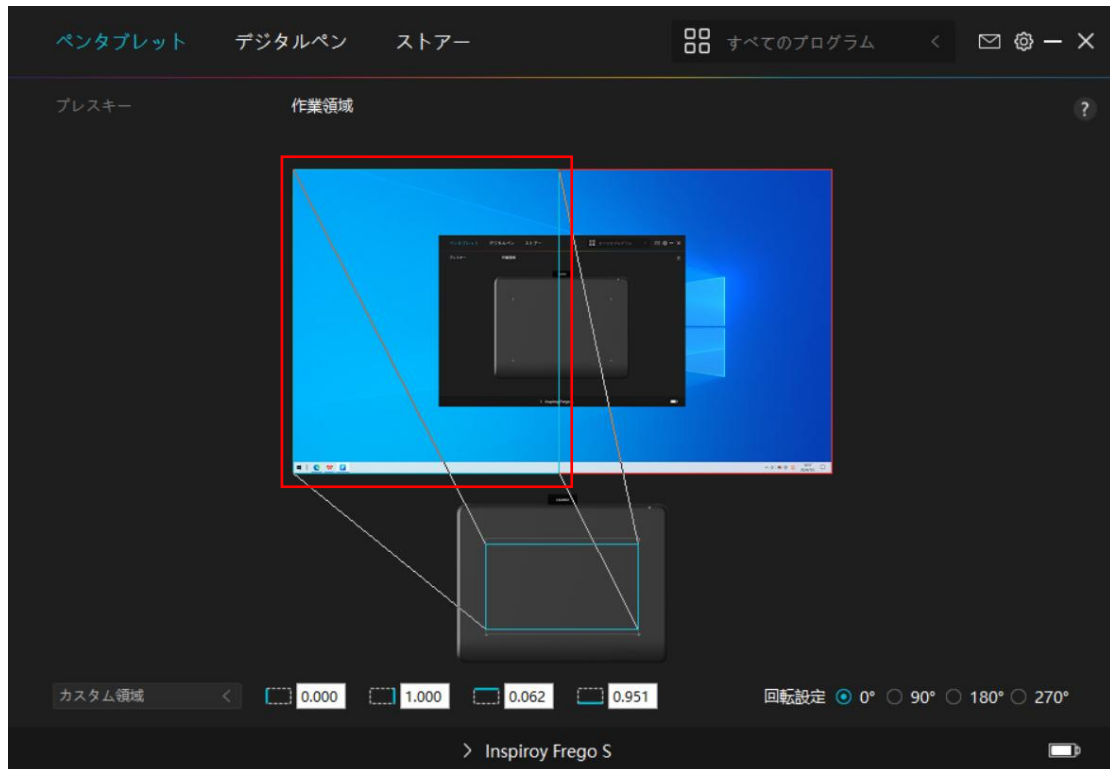


図 1

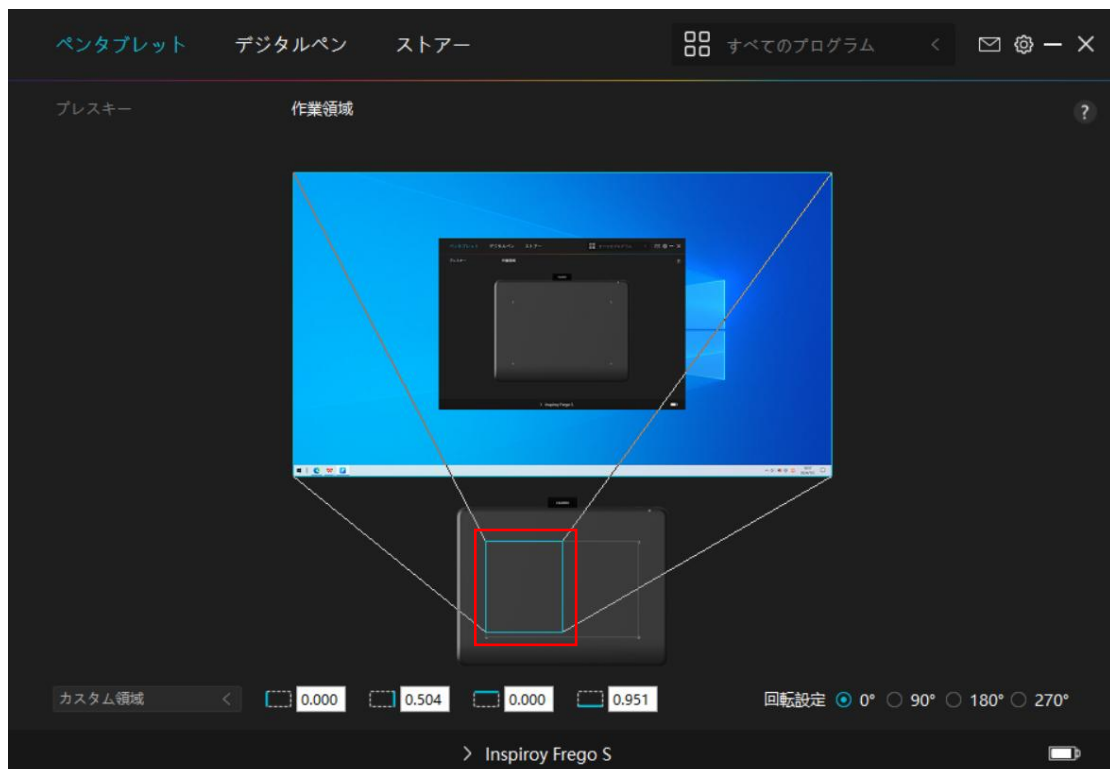


図 2

5.2.2. アクティブエリアの回転

ディスプレイの方向を利き手や環境に合わせて変更します,回転角度を 0°、90°、180°または 270°から選びます。



5.3. デジタルペンの設定

5.3.1. ショートカットキー

デジタルペンを使用して、描画、書き込み、ファイルの移動、ショートカット機能の呼び出しを行えます。



設定変更が必要かどうかについては、下記の機能一覧を参照してください。

ご注意: 表示されるリストは機種によって異なる場合があります。ファームウェアアップデート等によりリスト内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

プレスキーの機能の設定は、以下の一覧で確認できます。

プレスキーの機能は次のように設定することができます。

キーボード	入力ボックスをクリックし、有効なキーコンビネーションを入力してショートカットを作成します（最大 18 文字まで使用可能）。
マウスボタン	マウスの左ボタン、右ボタン、中央ボタン、左ボタンのダブルクリック、スクロールホイール、その他機能の設定。
道具	「スクリーン切り替え」「消しゴム」「復元」「取り消し」「クリア」を選択してください。
プログラムの起動	[参照]をクリックして、任意のプログラムを選択します。設定後はボタンをクリックするとプログラムを起動します。
システムアプリ	Windows OS では、キーの機能を以下のように設定できます： 画面ロック、スリープ、電源オフ、デスクトップアイコンの表示/非表示、タスクビュー、スタートメニュー、および電卓。 mac OS では、キーの機能を以下のように設定できます： スリープ、画面ロック、デスクトップの表示/非表示、ミッションコントロール、ローンチパッド、およびファインダー検索。 Linux OS では、キーの機能を以下のように設定できます： 画面ロック、スリープ、および電源オフ。
マルチメディア	前の曲、次の曲、再生/一時停止、音量を上げる、音量を下げる、ミュートなどの

	機能をキーに割り当てることができます。
精密モード	Fine(レベル 1)から Ultra Fine(レベル 5)まで、通常の精度と選択した精度を切り替えることができます。 ・精密モードを選択すると、精密モードウィンドウが表示され、スライダーを動かして切り替えたい精度を設定することができます。 例：ペンボタンに精密モードを割り当てた場合、ペンボタンを押すと事前に設定した精密モードに切り替えます。元に戻すにはもう一度ペンボタンを押します。精密モードを終了するには [ESC] キーまたは事前に割り当てたショートカットキーを押します。
移動/スクロール	ペン先を上下または左右に動かすことで、ドキュメントやアイテムを移動できる機能です。 移動/スクロールを選択すると、速度ウィンドウが表示されます。 スライダーを動かして速度を調整します。
クイックメニュー	ショートカットメニューのキーを設定できます。機能一覧は下図を参照してください。
筆圧感度固定	任意の筆圧感度で固定する機能です。まず筆圧検知を有効にした状態で描画します。任意のサイズでボタンを押しつづけると、ボタンを離すまでブラシサイズを固定したまま描画できます。
機能なし	「None」を選択した場合、キーを押しても何の機能も実行されません。

ご注意：写真は一例です。

クイックメニューの具体的な設定内容は以下の通りです。



[カスタマイズ] をクリックしクイックメニュー画面を開きます (図 1)。

割り当てる：ボタンを選び、任意の機能を割り当てます。設定完了後はキーを押して設定した機能を呼び出します（図 2）。

修正する：いずれかのボタンをクリックしメニューを非表示にします。「固定」をクリックし、「修正」に切り替わったらドラッグして機能を修正します。修正したら「閉じる」を押して終了します（図 3）。

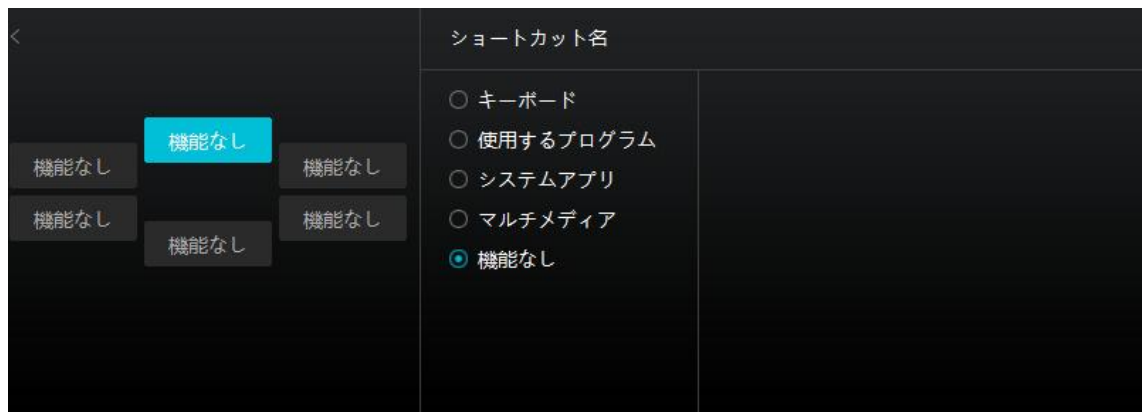


図 1



図 2



図 3

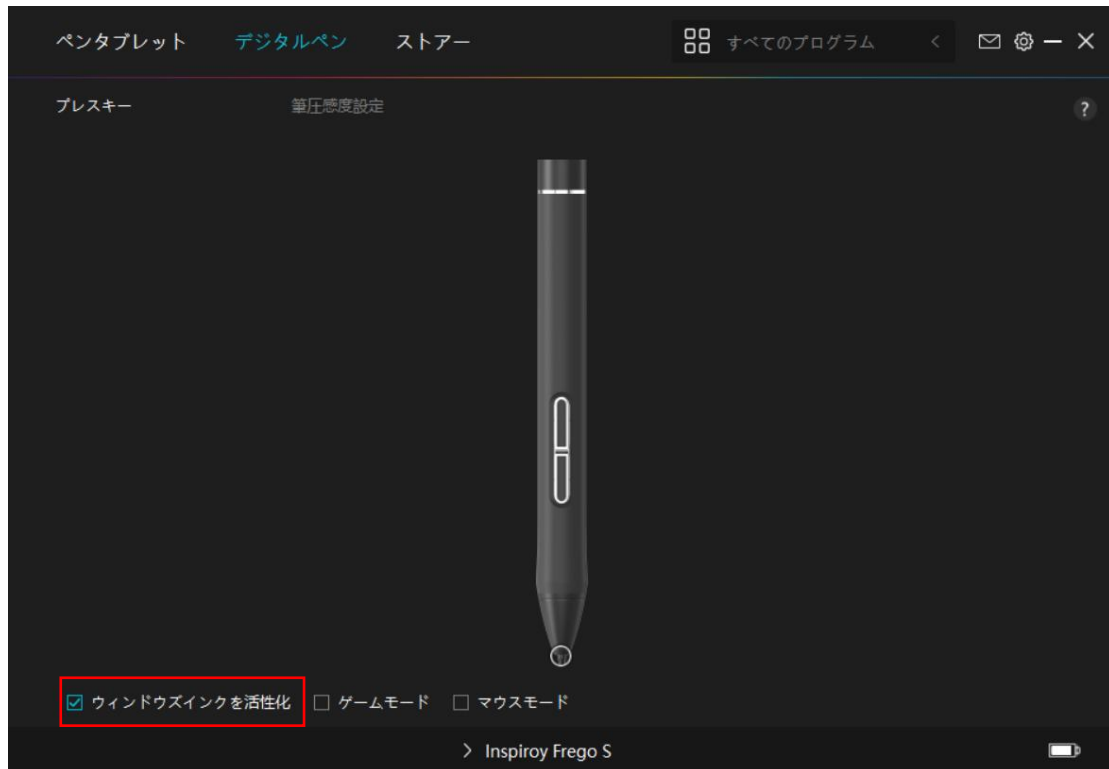
5.3.2. ペン先のアクティブ化

用途に合わせてペン先のアクションを選べる機能です。リストから有効/無効のいずれかを選んで設定してください。無効にするとカーソル移動のみをサポートし、クリックを無効化します。



5.3.3. Windows Ink の有効化

Microsoft Windows は、デジタルペンによる手書き入力を独自にサポートしています。Microsoft Office、Windows Whiteboard、Adobe Photoshop、SketchBook 6などで手書き入力を使用するには、ドライバーで「Windows Ink を有効にする」にチェックを入れます。



5.3.4. モードの切り替え

ゲームモード：OSU に最適化したモードです。このモードでは、ペンの動きに合わせてモニター上のカーソルが素早く動き、OSU を快適にプレイすることができます。OSU 以外でのゲームモード使用は非推奨となります。

マウスモード：マウスパッドやトラックパッドのようにデジタルペンを使用できます。タブレット上でペン先を動かすと、ディスプレイ上のカーソルが連動して移動します。ペン先を持ち上げるとカーソルの移動が停止します。

感度設定ではカーソルの移動速度を 8 段階から設定できます。



5.3.5. 筆圧感度の調整

筆圧感度を設定する機能です。筆圧感度ボックス内のスライダーをドラッグしてカーブを調整します。リセットするには右上の「やり直し」をクリックします。5 種のプリセットからレベルを選ぶこともできます。

1. クリック音や感触を設定

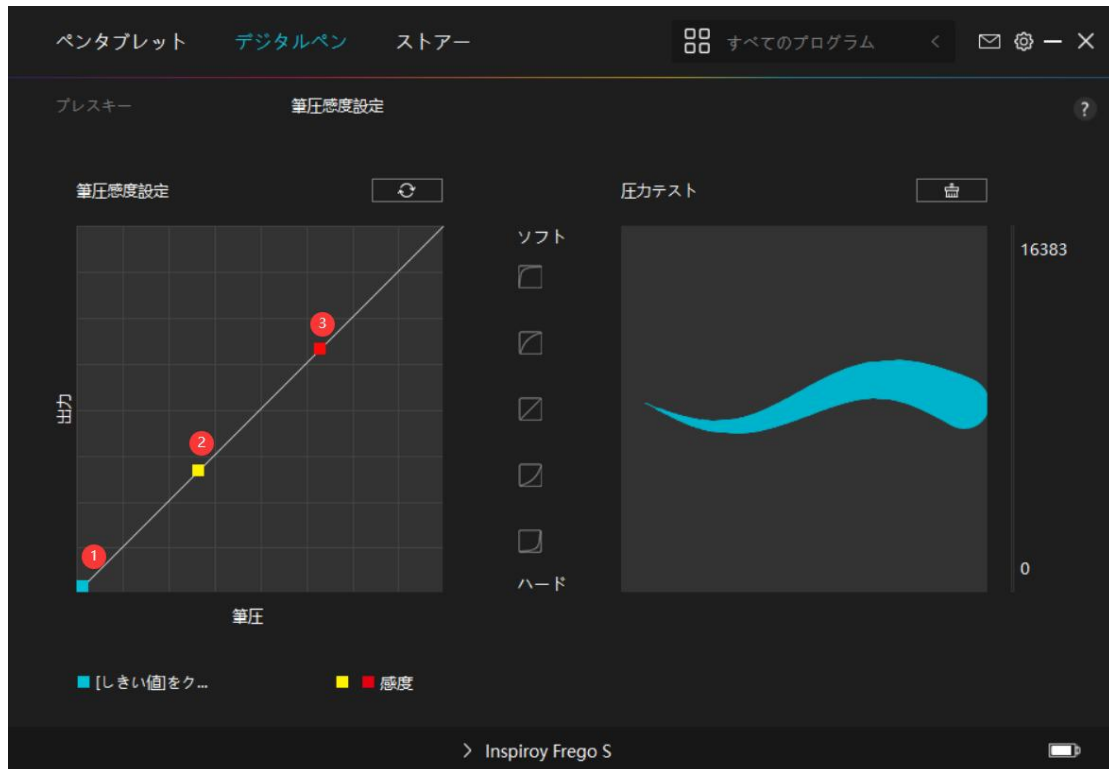
2. 筆圧感度のカーブを設定

3. 筆圧最大時のレベルを設定

- ・筆圧テストボックス内で線を描き、現在の筆圧感度を確認できます。

見づらくなったら上の「消去」をクリックし、適切な感度になるまで調整を行います。

- ・カーブが急になるほど感度が高くなります。



5.4. ドライバの設定

5.4.1. デバイス

接続しているデバイス情報やファームウェアバージョンの確認、スリープ時間を確認できます。



5.4.2. バックアップ

バックアップにはデバイスのすべての設定データが含まれています。これらの設定をローカルまたは別のコンピュータでいつでも復元できます。設定のインポートおよびエクスポートが可能なので、異なるデバイスを使用する際に繰り返し設定を行うのを避けることができます。

設定のエクスポート: 現在の設定データをローカルにエクスポートするには、「エクスポート」をクリックします。

設定のインポート: 「インポート」をクリックし、ファイルマネージャを開き、設定ファイルを選択し開きます。

デフォルト設定: 現在のデバイスのすべての設定が対象となり、デフォルト設定が復元されます。



5.4.3. 基本設定

言語: ドロップダウンボタンをクリックすると、14 種類の中から言語を切り替えることができます。

色: ドライバインターフェースの配色を変更します。

スタートアップ: 自動起動、新着通知、自動更新、バッテリー残量警告、座りがちお知らせアラームの各種設定を行ないます。

ホットキー: ドライバーをすばやく呼び出せるようホットキーを設定できます。ドライバーページを開くときに押すキーを初期状態に戻したい場合は、「デフォルトに戻す」をクリックします。

画面の切り替え: 現在のペンタブレット/ペンディスプレイをマッピングするモニター間を切り替えるホットキーを設定します。画面の切り替えができるホットキーは、HuionTablet のドライバーアプリケーションで使用できるデバイスにのみ機能します。

管理者権限: この項目は、Windows OS でのみ利用することができます。ドライバにより、現在のドライバインタフェースが管理者権限で開かれているか否かが識別されます。この項目は、管理者権限で開いている場合は非表示となり、管理者権限で開いていない場合には表示されます。

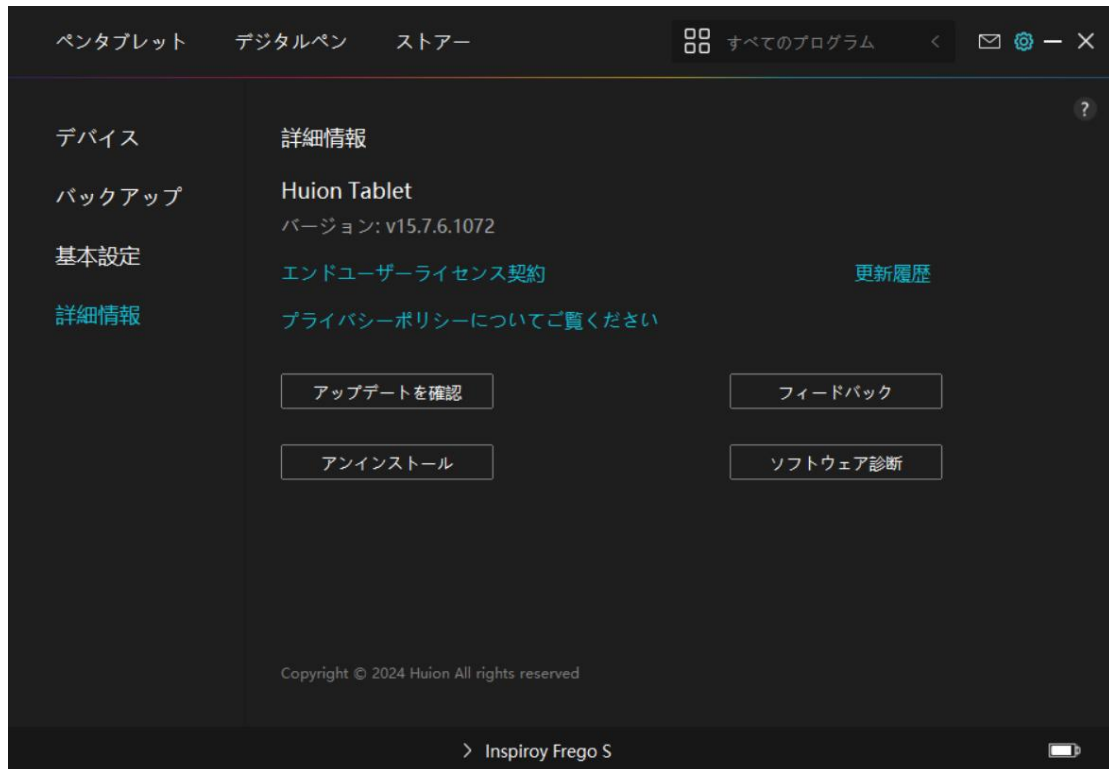


5.4.4. 詳細情報

ドライバのバージョンを確認できます。「アップデートの確認」をクリックすると最新バージョンを確認できます。

新しいドライバがある場合は指示に従ってアップデートを行います。

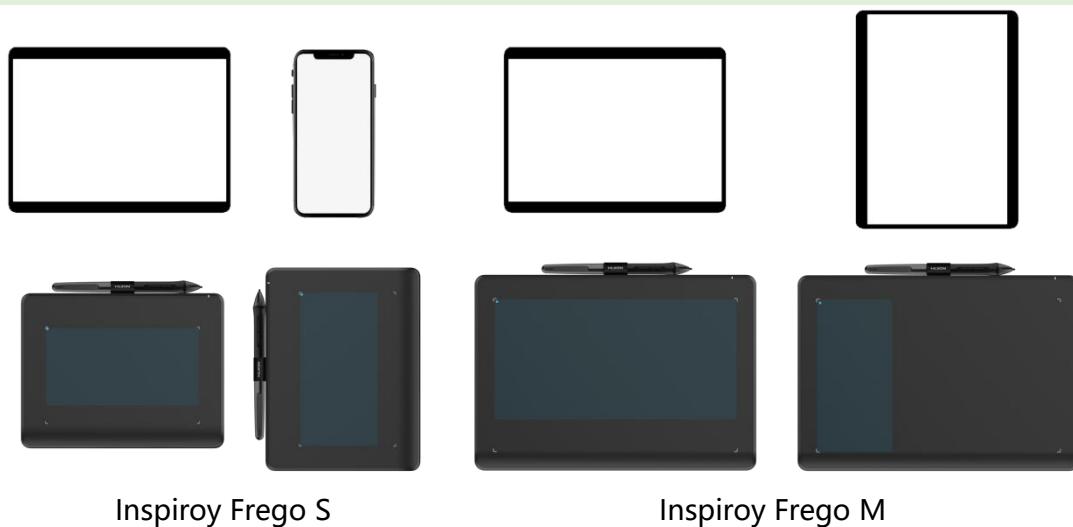
クリックや描画ができない、またはソフトウェアで筆圧感知がされない場合は「ソフトウェア診断」をクリックして原因を調べてください。具体的な操作方法は、こちらをクリックしてください。



6. HiPaint アプリでの作業

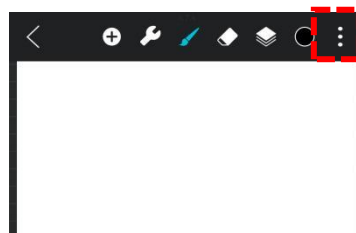
Inspiroy Frego S/M は、[描画アプリの HiPaint](#) を使用することで、Android、iOS、iPadOS などを搭載したモバイル機器とシームレスに連動することができます。その際、ペンタブレットの作業領域のアスペクト比は、接続されたモバイル機器のアスペクト比と自動的に一致します。

注意: マッピングを行う場合、Inspiroy Frego S は水平方向と垂直方向の両方の使用に対応し、Inspiroy Frego M は下図のように水平方向のみの使用に対応しています。

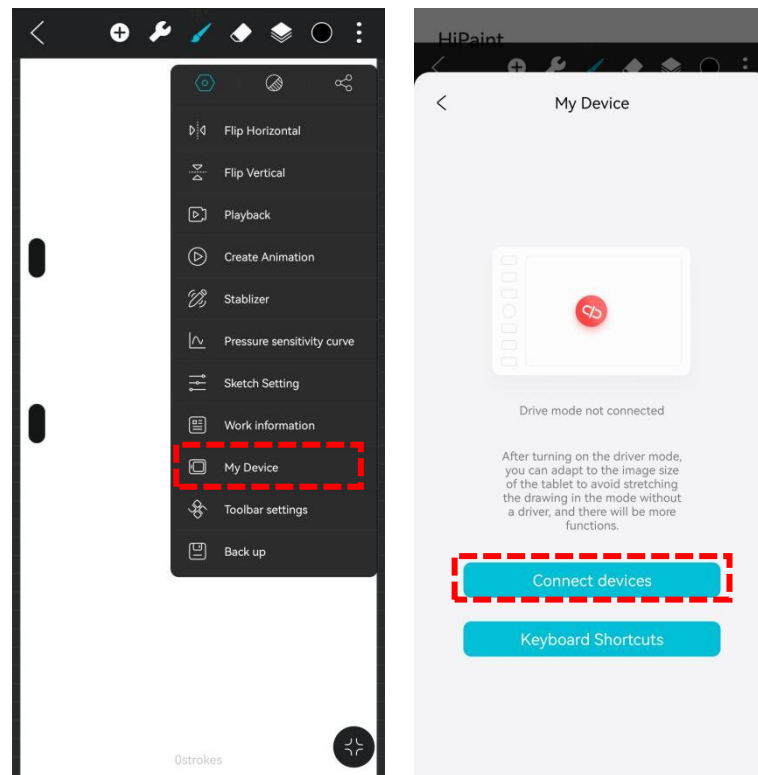


接続方法:

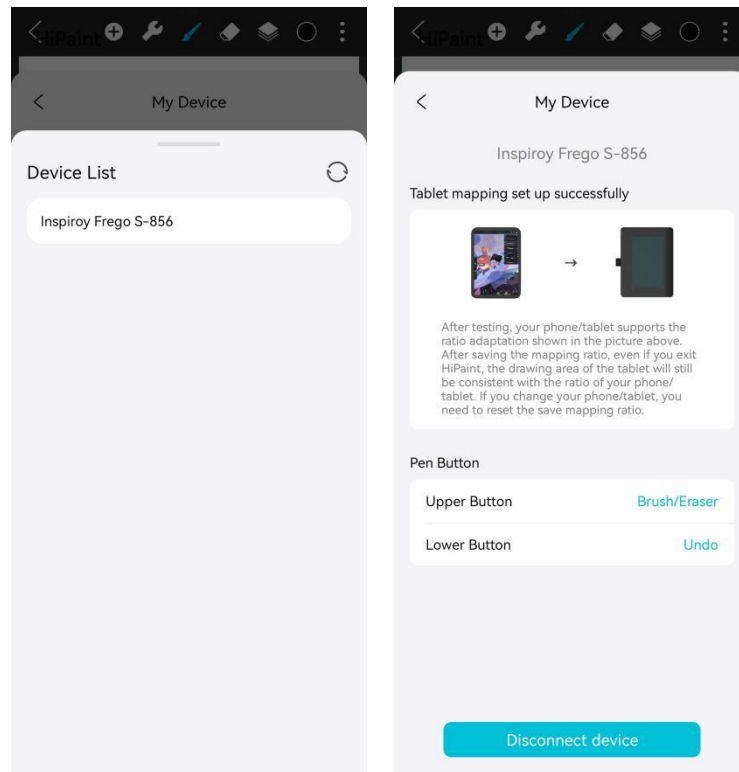
1. モバイル機器の Bluetooth 機能をオンにします。
2. Bluetooth 設定でペンタブレット (Inspiroy Frego S/M-xxx) を検索し、接続します。
3. HiPaint アプリをダウンロードし、キャンバスインターフェースに入り、 ボタンをクリックします。



4. 設定メニューから「マイデバイス」を選択し、「デバイスの接続」をクリックします。



5. 検索結果からお使いのペンタブレット（Inspiroy Frego S/M-xxx）を選択し、接続します。



6. 接続に成功したら、ペンタブレットの使用を開始し、デジタルペンボタンの機能を設定することができます。

注意: 他アプリと連携する場合、Inspiroy Frego S/M は Android OS にのみ対応しています。

システム接続ガイド:

- **Android 6.0 から 13.0 の場合:**

作業領域のアスペクト比に問題がある場合は、HiPaint アプリのダウンロードをお勧めします。

HiPaint アプリに接続すると、お使いのデバイスモデルが自動的に認識され、描画精度を最適化するためにアスペクト比が調整されます。

- **Android 14 の場合:**

自動マッピング。接続後すぐに使用可能です。セットアップは必要ありません。

7. デジタルペンの使い方

ペンの持ち方:

ペンを持つときと同じようにデジタルペンを持ちます。親指や人差し指でペンのキーを押せるように向きを調整してください。使用時に誤って触れないようご注意ください。

ご注意: ペンを使用しないときは、本機から離してペン立て等に置いてください。本機の上に載せたままにしておくと、マウスとの干渉や、パソコンのスリープモードに干渉する原因となります。

カーソルの移動:

カーソルを移動するには、タブレット表面からペン先を少し浮かせた状態でペンを動かします。

クリック:

クリックするにはペン先でタブレット表面を軽くタップします。マウスと同じように選択や強調表示に対抗しています。ダブルクリックするには、ペン先でタブレット表面を2回タップします。

ドラッグ:

ドラッグするには、ペン先でアイテムを選択し離さずに移動します。

ショートカットキーを活用する:

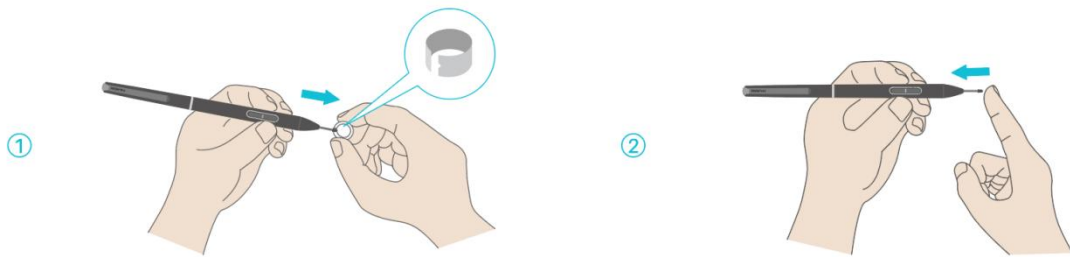
2つのペンボタンをドライバで個別に設定します。ペン先とタブレットの距離が10mm以上になるとペンボタンは機能しません。

ペン先を交換する:

デジタルペンのペン先が著しく磨耗している場合は、新しいペン先に交換してください。

ペン先の交換方法は以下の通りです:

- ① ペンを傾け、摩耗したペン先を付属のペン先クリップから引き出します。
- ② 交換用のペン先を、ペン先が止まるまでまっすぐペン軸に挿入します。



8. トラブルシューティング

問題	解決方法
カーソルが動くのに筆圧を検知しない	他のディスプレイドライバーを削除しなかった、またはグラフィックソフトウェアを実行したまま、本機のドライバーをインストールした可能性があります。 すべてのディスプレイドライバーを削除し、グラフィックソフトウェアを閉じてからもう一度ドライバーをインストールします。インストール後はコンピューターを再起動してください。 アプリケーションが筆圧感知に対応していない場合、筆圧感知機能は使用できません。
デジタルペンが使えない。	1.本機に付属していた純正ペンを使用してください。 2.ドライバーが正しくインストールされていることを確認してください。
本体のショートカットキーが使えない	1.ショートカット機能が有効になっているか確認してください。 2.ショートカットキーが正しく設定されているか確認してください。
コンピューターのスリープモードが動作しない	ペンを使用しないときは、本機から離してください。本機の上に載せたままにしておくとスリープモードに干渉する原因となります。
デジタルペンのショートカットキーが使えない	ペン先とタブレットの距離が 10mm 以上になるとペンボタンは機能しません。作動範囲内にもかかわらず反応しない場合下記をご確認ください。 ・ドライバーは正常に動作しているか ・ペンボタンに機能が割り当てられているか 上記を確認しても作動しない場合は弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。
パソコンがペンディスプレイを認識しない	USB ポートが正常に動作していることを確認してください。 USB ポートが使用できない場合は他の USB ポートに接続してください。
デバイスに接続すると"Device Disconnected"と表示される。	上記のメッセージが表示された場合、以下をお試しください。 ・コンピュータまたはドライバを再起動する。 ・USB ポートと USB Type-C ケーブルの接続を確認する ・USB Type-C ケーブルを再接続する ・最新のドライバをインストールする ・ホワイトリストに追加する (macOS の場合)

問題が解決しない場合は [\[FAQ\]](#) をクリックしてトラブルシューティングをご覧ください。

または当社カスタマーセンター (service@huion.com) まで電子メールにてお問い合わせください。